

63. クロガレイ *Pleuronectes obscurus* Herzenstein 図版25

英名 black plaice

露名 ЧОМНАЯ КАМБАЛА

地方名(北海道) オカガレイ、クロガシラ

漢字 黒鱈

【形態】 両眼は右体側にある。口は小さい。側線*は胸びれの上方でわずかに湾曲する。有眼側*は黒みの強い褐色で、無眼側*は白色でやや黄色みを帯びる。背びれには10~11本、尻びれには7本の黒色条紋がある。体長*40cmになる。

クロガシラガレイによく似るが、クロガレイは一般にクロガシラガレイよりも体高*が低く、頭が小さいこと、クロガレイの側線は湾曲が小さいこと、クロガシラガレイにはえらぶた下部に皮弁*を持つものが多いがクロガレイは持たないことなどから、外見でほぼ区別できる。

さらに正確に識別するには、えらの奥にある咽頭歯*の形と配列および下部咽頭骨*の形の違いを見る。クロガレイの咽頭歯は、上面が平坦な臼歯状で、幅広い三角形状の下部咽頭骨上に並ぶ。

【生態】 千島列島、サハリンから沿海地方、朝鮮半島東北岸、黄海、北海

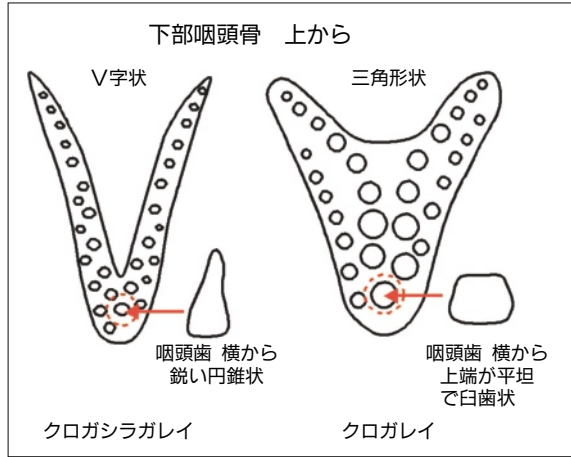
道では主にオホーツク海沿岸と北海道東部の野付水道から根室湾沿岸、厚岸湾に分布する。周年汽水*域に生息すると考えられる。

雌は3歳以上、雄は2歳以上で性成熟*する。産卵期はクロガシラガレイに比べ1～2カ月早く、厚岸湾、根室湾、網走沿岸での産卵期は、3月中旬～4月下旬。産卵はごく浅

い内湾の汽水域で行われる。卵は直径0.79mmの付着沈性卵*で、ほぼ無色の半透明。油球*はなく、卵膜*の外側に薄い粘着層*があるが粘着力はクロガシラガレイほど強くない。

ふ化仔魚*は全長*3.0mm。ふ化後約45日、全長8～9mmで変態*を完了する。水温5℃以下ではあまり成長しない。2歳以上になると雌は雄に比べ成長が良くなり、網走湾では雌は3歳で体長約21.5cm、4歳で約24cm、雄は3歳で約20cm、4歳で約22cmになる。

底生性のゴカイ類*、軟体動物、甲殻類を食べる。



咽頭骨と咽頭歯 (山本喜一郎、1947を改変)